

AKEBONO NEWS

〒417-0001

静岡県富士市今泉8-5-1

電話0545-67-0521

富士あけぼの園11月の目標	寒さに負けないように！	段々と冬に近づいています。風邪をひかないように規則正しい生活を心がけよう！
---------------	-------------	---------------------------------------

あけぼの園からのお知らせ	11月分の利用希望票の提出を10月29日(土)までをお願いします 学校の予定が立たない場合は仮予定で構いません。ご協力をお願いします。
--------------	---

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		避難訓練 真剣に 取り組もう	読書週間 → 創造力を 育もう！	休み	文字や絵に 触れていこう 読み書きの練習も します	公園遊び 車に乗って 公園へ出かけよう！
6	7	8	9		10	11
休み	工作週間 → 真剣に 取り組もう！	プラ版作りで好きなキャラクターを描くなど、楽しく工作を楽しもう 物の使い方を学びながら発想力を育てていきます。 荷物管理を教えつつ、完成物はお渡しする予定です。			様々な道具を 使ってみよう 道具や玩具、遊具の 使い方の再確認！	
13	14	15	16	17	18	19
休み	運動週間 → 元気よく 楽しもう！	なわとびやボール、遊具などでの公園遊びを楽しもう 周りに意識を向けてみると秋の木の実や松ぼっくりがあるかも！ 散策も楽しく出来たら嬉しいな。			微細運動に挑戦 遊びながら指先を使っ たトレーニングを！	
20	21	22	23	24	25	26
休み	頭の体操週間 → 色々な考え方を楽しもう！ 友達と相談しながら、答えを考えよう！	休み		クイズやなぞなぞ 言葉遊びを楽しもう 簡単なクイズを楽しみます。クイズを通し、日 常のマナーやルールも学んでいきます。		施設の近辺散策 ドライブや散歩を 楽しもう！
27	28	29	30			
休み	クリスマス工作 週間 → 仲良く工作を 楽しもう！	クリスマスの準備を進めていこう クリスマスといえば、を考えながら皆で工作を 楽しもう				
11月の活動について		集団の中でも自己主張出来るよう、発信力を鍛えていきます。				

プログラムについて

◎プログラム内容の詳細を、後日別紙にてお知らせすることがあります。

◎天候や都合によりプログラムは変更になる場合があります。ご了承ください。

学習について

◎宿題は基本的に行いますが、下校時間などによっては全て完了しない場合があります。

◎学習時に行いたい課題、ドリルなどがありましたらご持参ください。

土曜日・休日について

◎土曜日のお出かけの際、お小遣いを持たせていただいても結構です。ご家庭のご都合に合わせてご持参ください。

◎日曜、祝日は基本お休みです。

短時間の利用について

◎学校の下校時間が遅くなってしまっても、短時間利用をご利用ください。短時間でも療育し、日々トレーニングを重ねていきましょう。

富士あけぼの園 11月土曜日の詳細

土曜日の プログラム (持ち物など)	11月5日	11月12日	11月19日	11月26日	
		公園あそび	様々な道具を 使ってみよう	微細運動に挑戦	施設の近辺散策
	昼食・飲み物 着替え (必要であれば)	昼食・飲み物 着替え (必要であれば)	昼食・飲み物 着替え (必要であれば)	昼食・飲み物 着替え (必要であれば)	

※お小遣いに関しては各家庭のご都合に合わせて持たせてください。

その他お知らせ

寒さに負けない身体作りを

10月上旬から徐々に寒さを感じる日が増えてきました。富士あけぼの園は訓練スペースが広く、温かい環境で運動遊びを行うことが可能ですが、皆さんの体調や気温を留意しつつ、可能な限りで外に行き身体を動かして遊ぶ機会を作ります。室内外での寒暖差や乾燥にも気をつけながら、寒さに負けない身体作りを楽しんでいきます。

気持ちのコントロールや伝え方について

最近施設内で、上手に物の貸し借りや相手に気持ちをうまく伝えることが難しい部分からイライラしてしまい、相手に手が出てしまう場面が増えてきたように感じます。困っているのはご本人ですので、引き続き適切な他者との関りが行えるよう支援していきます。もしご家庭での困り感があれば一緒に考えていきたいです。どうぞ連絡ください。

利用料の口座引き落としについて

利用料の口座引き落としを行うにあたり、残高不足などにより引落ができない場合があります。毎月の引き落としがかかる日は27日です。10月は10月27日（木）となります。引き落とし口座をご確認いただきますようお願いいたします。

富士あけぼの園の感染症対策と基準

11月は以下の対策と基準とします

基本的な対策の徹底

手洗い、マスク、アルコール消毒の徹底、検温など、基本的な対応については今後も継続していきます。また、食中毒などにも対応できる衛生環境を作ります。

体調変化の基準

体調不良を訴えた場合、または検温をした際に37.0度以上あった場合は様子を見てご家族へご連絡をします。体調が見た目でわかるくらい悪いときは即連絡します。

感染症教育を実施

感染症に関する知識を学ぶ時間を設け、自分で自分の体を守れるようにします。特にどのような場面で感染しやすいかわかりやすく伝えます。

感染症対応型の環境

コロナウイルスだけではなくノロウイルス等の食中毒や感染性胃腸炎などの感染症について、即対応ができる体制と環境を作ります。各部屋におう吐や下痢などに対応できるセットを設置するとともに、感染症対応表なども作成し貼付けをしています。

メンタル面の対応

中学生は受験に向けた対応でピリピリする時期です。体調を崩さず、健康的に学校に行けるかが大切になる時期でもあります。感染症に対する予防もそうですが、メンタル面でもしっかりとフォローアップします。精神的な健康が保たれ、学習に自信をもって取り組みます。

季節の変わり目の対応

季節の変わり目には、体調を崩してしまう子が多くいます。その原因としては、気温の上がり下がりによる体温調整がうまくいかなかったり、水分不足、便秘、不眠などがあります。一人一人の体調をよく観察し、体調不良になる前に休息や声掛けをおこない対応していきます。